

2018年11月30日

各 位

会 社 名 東和フードサービス株式会社  
代表者名 代表取締役社長兼 COO 岸野 誠人  
(コード：3329、東証 JASDAQ)  
問合せ先 常務執行役員管理本部部長 長谷川 研二  
(TEL 03-5843-7666)

### 2019年4月期業績予想と実績値との差異及び特別損失の計上のお知らせ

当社は、2019年4月期におきまして2018年5月30日に公表いたしました2019年4月期第2四半期（累計）業績予想値と実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2019年4月期第2四半期業績予想値と実績値との差異 (2018年5月1日～2018年10月31日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	5,636	332	340	200	24 円 78 銭
今 回 実 績 ( B )	5,512	208	220	114	14 円 19 銭
増 減 額 ( B - A )	△124	△124	△120	△86	—
増 減 率 ( % )	△2.2	△37.3	△35.3	△43.0	—
(ご参考) 前期実績 (2018年4月期第2四半期)	5,425	299	311	200	24 円 85 銭

#### 2. 差異の理由

営業利益、経常利益および当期純利益において発表予想を下回る結果となりました。7月から9月にかけての大型台風上陸をはじめとする悪天候の影響、さらには鉄道の計画運休、ショッピングセンターの営業時間短縮等の外的要因によるものに加え、前期出店した店舗の減価償却費ならびに創店にあたっての人材投資を含めた社員給与のベースアップとアルバイトの時給アップという先行投資が影響しております。四半期純利益におきましては、「固定資産の減損に係る会計基準」に則り、減損損失 38 百万円の計上も影響しております。

異常気象も毎年のように騒がれるようになり、天候不順、食中毒の危険性等のリスクも含めて備えを強化すべく、自家発電設備の準備や品質管理を強化する新組織の発足も着手いたしました。

下期に入り創店した3店舗ともに順調なスタートとなり、期末に向けて新規創店も続いていきますので、客数回復とファンづくりを進めながら、業績回復に努めてまいります。

以 上